

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	ポパール興業株式会社			コード	4247
提出日	2025/6/26	異動（予定）日	2025/6/26		
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員の選任議案が可決されたため				
☒ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）					

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）												異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし	
1	大島幸一	社外取締役	○								△						有
2	横井良栄	社外取締役	○													○	有
3	伊東和男	社外監査役	○										△				有
4	花村総一郎	社外監査役	○													○	新任
5																	

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1	平成21年11月から平成26年4月まで当社とコンサル契約を締結しておりましたが、その内容・金額等は当社の財政状態・経営成績及びキャッシュフロー状況から見て、いずれも重要性は認められません。	大島幸一氏は、公認会計士としての高度な専門的知識を有し、当社の経営に対して助言・意見をいただけると判断し、社外取締役として選任しております。また、一般株主と利益相反の生じる恐れがない者と判断しております。
2	該当事項はありません。	横井良栄氏は、社会保険労務士としての高度な専門的知識を有し、当社の経営に対して助言・意見をいただけると判断し、社外取締役として選任しております。また、一般株主と利益相反の生じる恐れがない者と判断しております。
3	平成20年3月から平成21年4月まで当社とコンサルティング契約を締結しておりましたが、その内容・金額等は当社の財政状態・経営成績及びキャッシュフローの状況から勘案して、いずれも重要性は認められません。	伊東和男氏は、公認会計士としての高度な専門的知識を有し、当社の監査体制の強化に適していると判断し、社外監査役として選任しております。また、一般株主と利益相反の生じる恐れがない者と判断しております。
4	該当事項はありません。	花村総一郎氏は、弁護士としての高度な専門的知識を有し、当社の監査体制の強化に適していると判断し、社外監査役として選任しております。また、一般株主と利益相反の生じる恐れがない者と判断しております。
5		

4. 補足説明

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。

※6 独立役員を1名以上確保できていない状況が生じた場合又は社外取締役を1名以上確保できていない状況が生じた場合、有価証券上場規程上の企業行動規範に違反する状態が発生することとなりますので、速やかに東証の上場会社担当者までご連絡ください。